

一般会計歳出の状況

歳出の費目別で第1位は民生費で全体の28.8%を占めています。続いて総務費(17.2%)、衛生費(11.7%)、教育費(11.5%)となっています。

それぞれの費目で主な内容は下記のとおりです。

民生費

- ・児童手当支給事業 7億4,137万円
- ・障害者自立支援事業 6億7,281万円
- ・生活保護者扶助事業 4億7,975万円

総務費

- ・基金管理事業 8億1,282万円
- ・本庁舎整備事業 1億779万円

衛生費

- ・山武郡市環境衛生組合負担金 6億5,443万円
- ・地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業 3億9,259万円

教育費

- ・中学校体育施設非構造部材耐震事業 1億7,467万円
- ・小学校施設整備事業 5,454万円

歳出の解説

議会費…議会の運営に係る経費

総務費…市の行政運営、財産管理、市民サービス、情報化の推進に係る経費

民生費…高齢者、障害者、児童の福祉などに係る経費

衛生費…病気予防のための各種健診、さんむ医療センター等医療に係る経費およびごみ処理等環境に係る経費

農林水産業費…農林水産業の振興および農道等の整備などの経費

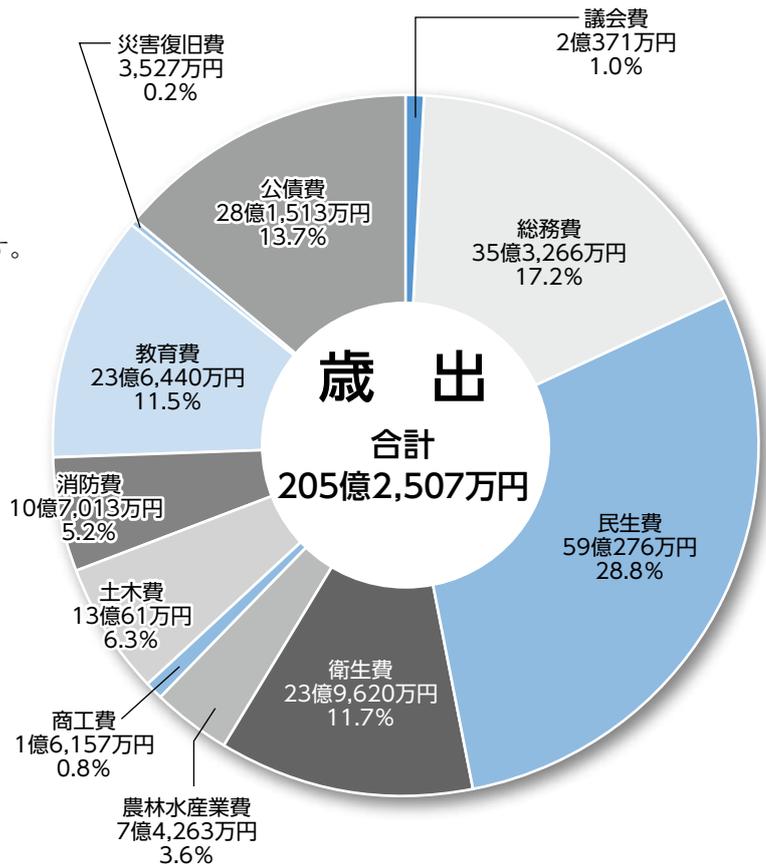
工商費…商工業および観光振興などの経費

土木費…道路、河川および公園整備などの経費

消防費…消防活動や防災に係る経費

教育費…学校や社会教育およびその施設に係る経費

災害復旧費…災害によって生じた被害の復旧経費



特別会計・公営企業会計の決算

特別会計

国民健康保険特別会計(事業勘定)	歳入 85億2,656万円	歳出 80億 240万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	歳入 1億6,349万円	歳出 1億4,284万円
後期高齢者医療特別会計	歳入 3億9,815万円	歳出 3億9,601万円
介護保険特別会計	歳入 43億4,516万円	歳出 42億2,529万円
農業集落排水事業特別会計	歳入 2億5,512万円	歳出 2億4,798万円
組合立国保成東病院事業清算事務特別会計	歳入 2億5,935万円	歳出 1億6,169万円
地方独立行政法人さんむ医療センター		
公債管理特別会計	歳入 1億2,477万円	歳出 1億2,477万円

公営企業会計

水道事業	収益的収入	3億7,155万円
	収益的支出	3億 124万円
	資本的収入	822万円
	資本的支出	2億1,809万円

平成25年度決算に係る財政健全化判断比率および資金不足比率

*「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成25年度健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

財政健全化比率

(単位:%)

	山武市の比率	早期健全化基準	財政再生比率
実質赤字比率	—	12.81	20.00
連結実質赤字比率	—	17.81	30.00
実質公債費比率	13.0	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

当市においてはいずれの比率も早期健全化に該当しませんが、引続き健全な財政運営に努めてまいります。

資金不足比率

(単位:%)

	山武市の比率	経営健全化基準
水道事業	—	20.00
農業集落排水事業特別会計	—	

当市においてはいずれの会計も資金不足にはならず、経営健全化基準に該当しませんでした。



平成25年度決算報告

財政課 ☎0475(80)1121

平成25年度の決算が、12月定例議会にて認定されました。
今回はその概要を一般会計を中心にお知らせします。

一般会計	歳入	218億3,949万円
	歳出	205億2,507万円
特別会計	歳入	140億7,261万円
	歳出	133億96万円
公営企業会計	収入	3億7,978万円
	支出	5億1,933万円
全会計	歳入・収入合計	362億9,188万円
	歳出・支出合計	343億4,536万円

一般会計歳入の状況

平成25年度は、前年度に比べ14億5,989万円(6.3%)減となりました。

一般会計の歳入では、皆さんに納めていただいた市税(25.8%)と国からの地方交付税(35.4%)が柱となっています。

自主財源の柱である市税が前年度に比べ1億6,097万円(2.9%)の増となりました。

依存財源は、前年度に比べ14億7,452万円(9.7%)減となりました。うち、国庫支出金が経済対策のための地域の元気臨時交付金の皆増および道路の舗装修繕工事に係る防災・安全社会資本整備交付金の皆増等により2億4,220万円(13.6%)の増となりましたが、県支出金が緊急こども園整備事業に係る安心こども基金事業補助金の減等により、1億4,505万円(10%)の減、市債が本庁舎整備事業やこども園整備事業に係る合併特例債の減等により、16億6,712万円(51.4%)の減となりました。これにより平成25年度の山武市の歳入は、依存財源の割合が前年度に比べ2.3%減の63.1%となりました。

歳入の解説

歳入内訳の自主財源(グラフの青の部分)

皆さんに納めていただいた税金や使用料、手数料など、市が独自に収入した財源をいいます。

- 市税**…市民税、固定資産税など
- 繰入金**…基金(市の貯金)の取りくずし
- 繰越金**…前年度から繰越されたお金
- 使用料及び手数料**…市の施設やサービスなどが利用されたときに収入されたお金
- 諸収入**…給食費など
- その他**…財産収入など

歳入内訳の依存財源(グラフの黒の部分)

国や県からルールにより定められた額を交付されたり割り当てられた財源をいいます。

- 地方交付税**…市の財政力に応じて国から交付されたお金及び、東日本大震災からの復興に対して交付されたお金
- 国庫支出金**…市で行った事業に対して国が負担するべきお金や補助したお金
- 県支出金**…市で行った事業に対して県が負担するべきお金や補助したお金
- 市債**…大規模な事業を行う時に借入れたお金など(山武市では、後に返済するお金に対し、地方交付税が戻る割合の高い有利な市債を借り入れています)

市債の状況

*市の借金である市債の状況をお知らせします。(一般会計)

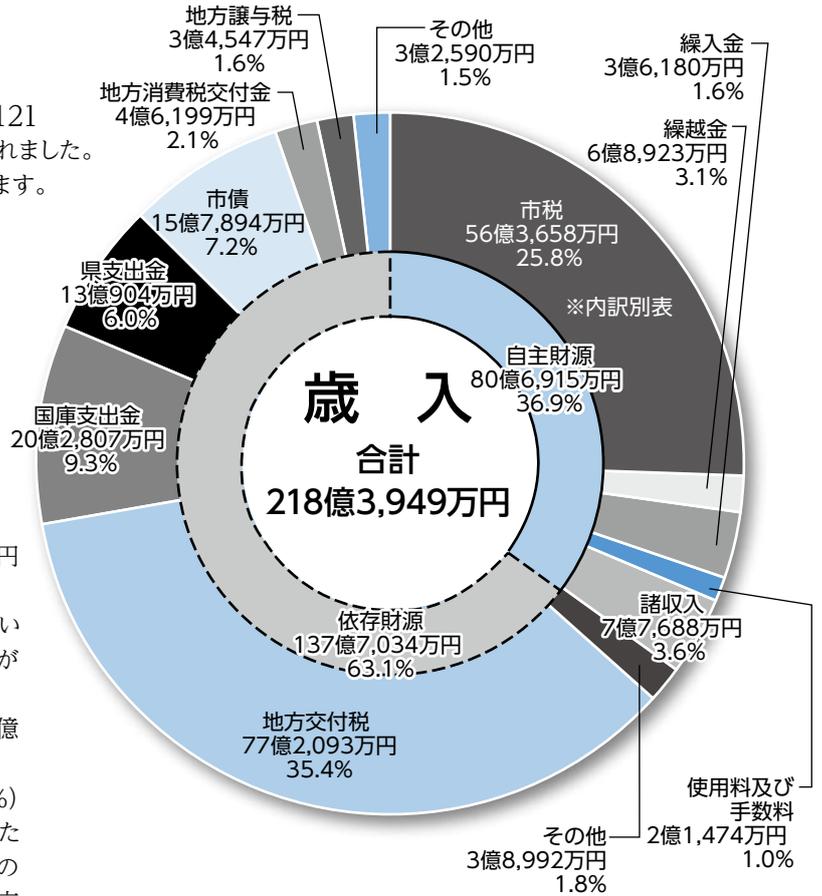
25年度借入額	25年度元金償還額	25年度末現在高
15億7,894万円	25億4,711万円	198億6,350万円

基金の状況

*市の貯金にあたる基金の状況をお知らせします。

25年度取崩額	25年度積立額	25年度末現在高
4億3,940万円	16億3,185万円	165億6,823万円

※表内の金額は表示単位未満を四捨五入しているため、総額と一致していない場合があります。



※別表 市税の内訳

市民税(個人)	21億6,254万円
市民税(法人)	5億3,406万円
固定資産税	24億3,528万円
軽自動車税	1億2,308万円
市たばこ税	3億7,607万円
鉱産税	555万円
計	56億3,658万円